

五高

令和元年度 薩南工業高等学校
同窓会 関東支部総会

開催日：令和元年6月22日
場所：水月荘

第六十二回 関東薩南同窓会 案内役 新原です。
昭和四十九年土木科卒です。

第三十二号さつなん会報も皆さまのご協力により無事発刊できました。
今日の同窓会・懇親会の案内役も努めさせていただきました。
会場は上野の水月荘、文豪森郊外と関係の深い場所です。

諸事情により参加出来なかった皆様、
どうぞお楽しみください。





森 鷗外 と 水月ホテル

森鷗外は、「舞姫」「雁」「阿部一族」「高瀬舟」など、今も読み継がれる数々の名作を生み出した明治の文豪。

幕末の津和野藩に御典医の息子として生まれた鷗外は、幼少時代から学業優秀、神童と呼ばれて育ちます。

一九歳八カ月という若さで東大医学部を卒業、陸軍軍医となり、ドイツへ留学します。帰国後、二八歳の時に、海軍中将赤松則良の長女登志子と結婚し、上野花園町の赤松家の持家に住みます。それが当ホテル所有の鷗外荘。

ここで「舞姫」をはじめ、「うたかたの記」「於母影」などの作品が執筆されました。



会場内では、桑木野 副会長を中心に垂幕・掲示物など取付作業を行いました。市坪役員より、取付位置が高所の為、恐怖心を感じており、来年以降高所作業に伴う安衛法を遵守したいために改善してほしいとの意見が出ました。





会場の入口前では、各科担当者が受付を行いました。また皆さま寄付金もいただきました。



第一部・総会

司会:田中・柿迫

1. 開会の挨拶
2. 黙祷
3. 校歌斉唱
4. 支部会長挨拶
5. 議事
 - (1) 平静30年度会務報告
 - (2) 平成30年度会計報告
 - (3) 平成30年度監査報告
6. 本部同窓会及び母校からの挨拶
 - (1) 本部同窓会会長あいさつ
 - (2) 母校学校長あいさつ
 - (3) 母校の近況報告
7. 閉会の挨拶

鹿児島県立 薩南工業高等学校 同窓会 関東支部

令和 元 年度

物故者

物故者を偲び

黙 禱



会場内様子です。

校歌斉唱です。

互高
鹿児島県立薩南工業高等学校

校歌

一新しき日の
希望に燃えて
映ゆる臺よ
心の窓よ
節操の松は
常磐に薫る
ここに集う
ああ薩南
われらが 母校



校歌

一、
新しき日の
希望に燃えて
映ゆる暈よ
心窓よ
節操の松は
常磐に薫る
ここに集う
ああ薩南
われらが
母校



祝 創立 110th

高

同窓会 関東支

記念式典 令和元年10月26日



関東支部福留会長よりご挨拶



平成30年度、会務、会計、監査が報告され、全会一致で承認されました。





議事報告書の確認を参加者全員で行いました。



東支部

祝 創立110周年 鹿児島県立薩南工業高等学校
同窓会関東支部

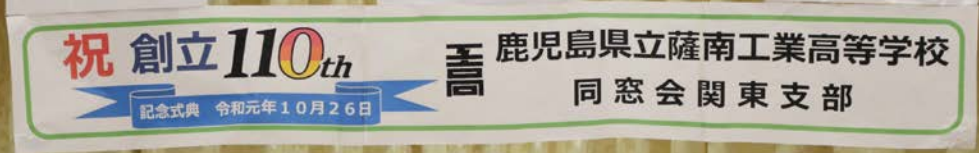
☆御
来
賓

議事報告書確認中のご来賓のみなさまです。

ご来賓の本部、橋口同窓会会長・学校長より、祝辞、
母校の近況報告など、報告していただきました。

祝 創立110th 記念式典 令和元年10月26日
祝 創立110th 記念式典 令和元年10月26日
高 鹿光島系 同窓





阿久根副会長より、第一部閉会のあいさつです。

第二部 ・ 講演

演題 「 それぞれの人生、薩南と・・・」

昭和49年建築科卒東小菌大志さんが、『YouTu.bu』で動画を作成してくれました。本当に仲の良い仲間です。右のコラム ご覧ください。



※ 大志さんProfileを簡単にご紹介

元某電力会社勤務、原発建設管理15年程、経験豊富な人材です。退職後、奈良から伊豆へ第2の人生を伊豆で楽しんでいます。

プロローグ

<https://youtu.be/JgnpZlvQBnc>

サダム(大隣)

<https://youtu.be/pu31LUNggP8>

トシ(沢津橋)

<https://youtu.be/ZMWeA9u-Uhg>

カツ(三角)

https://youtu.be/Mdv5Up_n-Sg

マサ(平山)

<https://youtu.be/sYzkmVxeuBY>

サチ(今村)

https://youtu.be/0erCC_P8A00

エピローグ

<https://youtu.be/oZwtDREBz58>

複数でのグループトークは、初めての試みでした。

講演者：昭和49年建築科卒

1. トシ (沢津橋敏郎)
2. カツ (三角勝之)
3. マサ (平山 正義)
4. サチ (今村幸男)
5. サダム (大隣 定)



演 題	講 師
「 薩南と・ それぞれの人生 ・ ・ ・ 」	「 トシ・カツ・サチ マサ&サダム 」

講 演

第一エンジン担当サダムさん 海外勤務30数年の経験から、

1. 自分の自分で守れ
2. 日本の常識は通用しない
3. 現地の人のお陰で飯が喰える
4. OYKを忘れるな
O: お前 K: きて、Y: やってみろ
5. 出会いは 『宝』

薩南のヨカ仲間がいたからこそ
気張ることができたとのことでした。



第二エンジン担当 トシさんです。

高校時代の恩師の言葉がいつもでも心に残っております。 周囲の方々やそして薩南出会ったヨカ仲間の存在が、現在自分のエネルギーの源になっているようです。

幾多の困難を乗り越え、今は独立し70いや・80歳と薩南のよか仲間との呑ん方や

ゴルフの師匠 サダムの指導を仰いております??





第四エンジン担当 マサさん

卒業後5年間程横浜市役所で都市計画に携わっていました。その後5年間で所独立。

その時、未熟さを痛感、有るとあらゆる職業を15年間転々しました。

しかし市役所時代の『都市計画』が脳裏から離れず、約30年前に本格的な設計事務所を設立現在に至っている様です。

今は『町づくり』に精力的に挑んでいるようです。また趣味の溪流釣り、囲碁などを始めています。またヨカ仲間との呑ん方・ゴルフを楽しんでいます。が、サダムには適わないと話したかったですが、悔しいから、止めました。

第三エンジン担当 カツさん

高校時代、クラス対抗柔道で、首の負傷、卒業後進学、入社後すぐに会社を辞めたいと思ったそうです。

また60歳過ぎて『こころの病』を患ったそうです。

そんな中、薩南のヨカ仲間との呑ん方やゴルフなどで『カツ』りよくが湧き出ており、現在ではこの笑顔になったようです。

それとやはり『テゲテゲ』が重要だとつくづく感じたそうです。





結びの第五エンジン担当 サチ さんです。

サチさんの写真数枚掲載してほしいとサダムさんに依頼されました。高校時代の成績は常に一番。後ろに写っているカツさんと常に1・2番を争っていたそうです。でも『遊ん方』はサダムさんは敵わなかったようです。

高校時代は気が弱く、ゼネコンへの勤務は無理と思い国家公務員試験を受験合格。配属先は関東地方建設局。各省庁の建物の積算・設計など担当。その時、一応設計も試みたがセンスの無さを痛感。上司よりの言葉『線は簡単に消しゴムでけせるけど、現場では施工したものは消せない』と言われた言葉が脳裏にこびりついています。カツさん同様、55歳から60歳まで『こころの病』患ったそうですが、その後職場の異動などで快復。

結びに『ほんのこてヨカ時代に育つもんした。そいと、やっぱい薩南のヨカ仲間と『お』が できほんのこてよかもんした。きゅはあいがとさげもんした



第三部・懇親会

司会：市坪・折尾

- (1) 来賓紹介
- (2) 来賓代表挨拶
- (3) 乾杯
- (4) 各科出し物 (アトラクションや関東さつなん同窓会の歌)
- (5) ♪みんなで楽しく踊りましょう♪
- (6) お楽しみビンゴゲーム
- (7) 万歳三唱
- (8) 閉会の挨拶

第三部の司会は市坪・折尾、両役員役員よりご紹介をお願い
しましょう。ご来賓のご紹介です。

母校より大保校長・事務局 有園先生



知覧会前原会長をはじめ 数多くのご来賓にご列席
いただきました。ありがとうございました。



桑木野副会長により乾杯のご発声で開宴しました。



ご来賓を代表し

加治木工業高等学校 関東支部 同窓会

柏木支部長様よりご祝辞をいただきました。



柏木会長ありがとうございました。

ご来賓のみなさまの笑顔、よかよか笑顔です！



サダムさんよりのアドバイス！
ゆびたてすると、こんなに表情が変化します。



関東さつま南の会のみなさま
腹がへっちゃ 踊いもできもはん。



また新しい出会いが、生まれました。



あちこちでカゴンま弁が飛び交っています。



関東薩南同窓会の歌、ご披露です。

祝 創立110th 鹿児島県立薩南工業高等学校 同窓会 関東支部
記念式典 令和元年10月26日



鹿児島 県立 薩南工業高等学校 同窓会 関東支部

令和 元 年度
祝 創立110th 鹿児島県立薩南工業高等学校 同窓会 関東支部
記念式典 令和元年10月26日



鹿児島 県立 薩南工業高等学校 同窓

令和 元 年度
祝 創立110th 鹿児島県立薩南工業高等学校 同窓会 関東支部
記念式典 令和元年10月26日



薩南工業高等学校 同窓会 関東支部

令和 元 年度
祝 創立110th 鹿児島県立薩南工業高等学校 同窓会 関東支部
記念式典 令和元年10月26日



ヨカ・ヨカと会場のみなさんの大拍手ですが、誰には拍手したのか、全く記憶にございません。





薩南の同窓会は、おもしろいか！

もりあがってます。同窓会はよかもんじゃ！**ですね。！**



笑顔は健康へのバロメーターです！！

折原どん 第3部司会あいがとさげもしたなあ・



各科全員による『のど自慢』はじめは電気科 です。



機械科のみなさんののど自慢です。



機械科の『のど自慢』です。

令和 元 年度

祝 創立110th

記念式典 令和元年10月26日

高

鹿児島県立薩南工業高等学校

同窓会 関東支部



建築科の『のど自慢』です。

鹿児島県 鹿島立 薩南工業高等学校 同窓会 関東支部

令和 元 年度

祝 創立110th

記念式典 令和元年10月26日

香

鹿児島県立薩南工業高等学校
同窓会 関東支部



★ 支部 同窓会
母校 職員



土木科は若い同窓生も参加しており、先輩方と懇親できました。



お待たせしました。みなさん 輪になって踊いもんそかい！



♪♪花は霧島 たばこは国分♪♪
関東さつま南の会のみなさん じょっ・じゃね。



踊りの輪がさらに拡がりっていますね。



えっ？校長先生・有園先生。授業科目を変更し踊り科目を追加したのでしょうか？
おどいがじょじゃね・・・ うんにやうんにや、むこんほにや 福留同窓会長も踊ってんね・・・
桑木野専先輩もおいもんさなあ・・・！**楽しかそんじゃ！**



毎年、渋谷で開催される『おはら祭り』でも踊りを披露している『関東さつなん南の会』のみなさんとの踊りに、はついつい目が奪われます。



楽しい薩南同窓会で踊ると、ついつい『リキ』がはいつてしまいます。





ほんのこて、きゅは、楽しかったです。色んな同窓会などにお招き
していただいておりますが、やっぱり 薩南の同窓会が
いっ番じゃいです。

あいがとさげもんした。

**電気科 1 期生の山崎副会長、電気科の皆さんです。
やはりサダムさんの教えでゆび立てですね。いい笑顔です。**



まだまだどのテーブルでも会話が弾んでいます。



きゅはしよちゅがうんまかですね。





↑ グループトークも無事
終え、呑ん方に専念するS49
卒建築科卒のヨカ仲間のみな
さんです。

右→
初参加の前原洋一郎さん
冶金科卒、小田代さんと半世
紀ぶり再会した様です。



上 このHead Lump
で同窓会を明るく照ら
していますね。



ドヤ！われら薩南S49年卒です。



何んたって、テゲテゲで、◎◎◎◎◎◎◎◎◎ 仲間です。



土木科のみんなさんです。



S46 年卒電気科卒の仲良し3人組です。

同窓会では思いがけない出会いがあります。
トシさんのお兄さんと電気科の同級生だそうです



ひったまがい もんした。

みなさま、宴も たけなわでございますが、そろそろ時間となりました。
また来年も、元気でお待ちできることを楽しみにしております。
では万歳三唱を持ちましてお開きといたします。皆さまご唱和ください。

薩南工業高等学校関東同窓会 万歳・バンザイ・BANZAI !





**お楽しみいただきましたか？
来年は機械科の皆さん担当で
す。編集長は東垂水隆彦さん、
宜しく頼んでね・・・**

御礼

薩南工高同窓会関東支部



講演会の謝礼金をいただきました。台東区のために無駄なく
大事に使わせて頂いた事、会計報告がありました。

ゴッサン でした。

*Editing by Sadamu
Year 2019 22nd June*

おまけ

森鷗外 *egai mōri*

(1862~1922)

鳥根精津和野出身。旧幕時代の範医の長男に生まれる。東京大学医学部卒。陸軍省の軍医となり、日清戦争、日露戦争に従軍。翻訳、文壇に活躍。明治文化人の重鎮。代表作『浮城物語』(翻訳詩集)、『舞姫』・『雁』・『浮城物語』(原舟)・『うたかたの記』。



森鷗外居住の跡

三十三(一九〇)この地において『舞姫』を執筆しました。そして、近代的な上画期的な海軍でもあり

懐石料理和食
沙羅の木

森鷗外ビル



2019(令和元年度)
関東さつなん総会
我ら機械科 出身は
まごて よかにせどん!!
来年も出席すっど!!

2019(令和元年度)
関東さつなん総会
我ら機械科 出身は
まごて よかにせどん!!
来年も出席すっど!!
2019(令和元年度)6/22(土)

2019(令和元年度)
関東さつなん総会
我ら機械科 出身は
まごて よかにせどん!!
来年も出席すっど!!
2019(令和元年度)6/22(土)

20元杯儀
総会
出身は
まごてよかにせどん!!
来年も出席すっど!!
2019(令和元年度)6/22(土)

美人の湯で明治の道徳にゆったりと
天然 鷗外温泉
目撃わり 古代雄略渡り風呂(雄略の湯)
ご入浴 天然大理石風呂(龍の湯)
日帰り入浴 午前十一時より
夕食
ご予約

森鷗外 *ami noai*
(1862-1922)
小説家、劇作家、政治家、明治時代の文壇の巨匠に
なる。東京大学医学部卒、長官官の軍医と
なり、日清戦争、日露戦争に従軍。
小説、劇作、政治に活躍、明治文化人の重鎮。
『浮城物語』(舞武芸集)、『舞妓』、『舞』、
『舞』、『舞妓』、『うたかたの心』。
森鷗外 居住の跡
鷗外は、明治(一八九〇)において
小説女作の
を発表しました
文学史上画期
をなす



森鷗外
沙羅の木

防犯カメラ



ほんのこて、よか仲間と『でお』てよかった・・・

